

第 2 号議案

事業計画書

— 平成 29 年度 —

(第 9 期)

自：平成 29 年 4 月 1 日

至：平成 30 年 3 月 31 日

1 基本方針

「オープン CAE に関する技術情報の共有を進める」および「オープン CAE に関する普及活動を展開する」を実現するために、以下の活動を行う。

1. 講演会、研究会、セミナー等の開催
2. 会誌、書籍等の発行
3. インターネットを活用した情報発信、コミュニケーション活動
4. 研究の奨励、助成、および研究業績の表彰
5. 講師の派遣、紹介
6. 国内外の他学会等との交流、協力

2 事業活動計画の概要

前述の基本方針に沿って、以下のような事業活動計画を策定した。

2.1 第9回定時社員総会

開催日時 平成29年6月23日(金) 16:50~17:50

開催場所 ルーテル市ヶ谷センター

| | | | |
|----|------|--------|-----------------------------|
| 議事 | 報告事項 | 第1号報告 | 『平成28年度事業報告』 |
| | 決議事項 | 第1号議案 | 『平成28年度決算報告』 |
| | | 第2号議案 | 『平成29年度事業計画』 |
| | | 第3号議案 | 『平成29年度収支予算』 |
| | | 第4号議案 | 『理事及び監事の改選』 |
| | | 第5号議案 | 『平成30年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』 |
| | | 理事会報告他 | |

2.2 公益目的事業

2.2.1 催事

2.2.1.1 オープン CAE 講習会及び社員総会の開催 (実行委員長：今野会長)

開催日時 平成29年6月23日(金)

開催場所 ルーテル市ヶ谷センター

プログラム概要

定時社員総会、講習会、懇親会

2.2.1.2 オープン CAE シンポジウム2017の開催 (実行委員長：柴田理事)

以下を予定する。

- 開催日時 平成29年12月7日(木)~9日(土)
- 開催場所 名古屋大学
- 開催内容 12月7日(木) トレーニング
12月8日(金) 見学会&一般講演&パネルディスカッション
12月9日(土) 一般講演&特別講演

2.2.1.3 オープン CAE サマースクール2017の開催 (実行委員長：大嶋元啓(富山県立大))

以下を予定する。

- 開催日時 平成 29 年 9 月 8 日（金）～10 日（日）
- 開催場所 富山県富山市吉作 4103-1 呉羽ハイツ

2.2.2 委員会活動

2.2.2.1 V&V 委員会（委員長：今野会長）

オープンソース CAE ソフトウェアの V&V 事例ケースを学会の Web ページやレポジトリに整備する。また、スーパーコンピュータやクラウドなどの外部計算資源サービスにおけるオープンソース CAE ソフトウェアのベンチマークテストを整備する。

2.2.2.2 広報・コミュニティ委員会（暫定委員長：西理事）

より広い観点で広報活動、コミュニティ支援を実施するため、今年度より、広報・賛助委員会、コミュニティ委員会を統合し、広報・コミュニティ委員会を設置する。会員向けのニュースレターの発行、メール配信による広報

賛成会員との定期的なディスカッションの場の提供に加え、学会公認勉強会への支援を実施する。

2.2.2.3 Web 編集委員会（委員長：高木理事）

Web コンテンツを充実させ、シンポジウムや各種講習会などの学会イベント情報及び会員に有益となるオープン CAE に関する情報を速やかに発信する。また、セキュリティ対策および保守性の向上を施し学会 Web を恒常的に運用する。

2.2.2.4 出版・編集委員会（委員長：西理事）

森北出版より出版中の『OpenFOAM による熱移動と流れの数値解析』の販売促進を図る。構造系オープン CAE の講習会やサマースクールでの講習資料を再編集し電子書籍として出版することを検討する。また、学会論文集を創設するために、論文投稿規定及び投稿システムを作成し、オープン CAE シンポジウムでの講演を論文集に掲載することを目指す。さらに、Web 会誌の制作して賛助会員情報やオープン CAE に関する最新トピックスを配信する仕組みを整える。

2.2.2.5 国際化推進委員会（委員長：中川理事）

本学会の活動内容や日本国内でのオープン CAE に関わる活動の状況を英語で発信する。国外の関係機関等との連携を強めることを目指す。

2.2.2.6 講習会委員会（委員長：酒井理事）

社員総会やオープン CAE シンポジウムにおいて、オープン CAE ソフトウェアや並列計算技術等についての講習会を実施する。また若手向けのサマースクールのほか地方での講習会なども企画する（2017/1/28 に秋田県秋田大学にて秋田大学と協賛で地方講習会を実施）。なお具体的な内容については、都度、大会実行委員会で検討し決定する。また会員の要望等により、別途、単独での講習会も企画する。

2.2.2.7 資料翻訳委員会（委員長：藤岡理事）

オープン CAE マニュアルや教材等の資料の翻訳に、会員有志の要望等に応じて取り組み、その成果を公開する。翻訳対象については広く会員からの要望を受ける。構造解析関連の資料については、EDF 作成の Salome-Meca トレーニング教材の翻訳を進める。OpenFOAM ユーザガイド・プログラマズガイドの翻訳についてはバージョンアップに対して電子媒体資料の更新のみを行い、英語公式 Web への反映も図る。

2.2.2.8 モデルベースデザイン委員会（委員長：西理事）

モデルベースデザイン分野のオープンソースソフトウェア利用推進を目的として、講習会セッションの企画、運営、シンポジウムにおける。オープン CAE シンポジウムにおける専門セッション、講習会内容の企画、運営を中心に、利用推進活動を実施する。

2.2.2.9 表彰委員会（委員長：中川理事）

表彰に係る規定の策定に取り組む。過去の受賞者情報を整理し、情報公開のためのウェブページを整備する。今年度の受賞者選定および表彰準備を実施する。

2.3 収益事業

2.3.1 講師派遣事業

当学会ホームページに、講師派遣の可能なテーマや事例等を掲載し、地方の勉強会支援や企業等の個別講習会開催の要望に積極的に対応していく。